

私たち3年生は白魚学の時間を使ってコミュニティ活動を行いました。
コミュニティ活動とは、2年次に行うパブリックワークの内容を発展させ、深めていく活動のことです。

そこで私たちは、郷土の日本遺産について理解を深め、故郷新上五島町への誇りと自信を改めて実感し、持続可能な町づくりとはどのようなものかを考えるため、11月14日に「日島石塔群」に出向き、フィールドワークに行ってきました。



新上五島町教育委員会生涯学習課の永田様に日島の歴史や文化的価値についてお話を伺いました。



この日島石塔群に使用されている石の多くは、海の民が朝鮮半島から中国にかけて広く活動した時に、交易ルートとして使われた日島で交易で得た品物を運び終えた後、その荷物の代わりに船の重しとして船底に運んで持ち帰ったものです。

海の民はこの石を使って、海で亡くなった仲間を弔う墓を建立しました。
こうしてできたのが、日島石塔群です。



石塔群は、戦争時にほとんど崩れてしまいましたが、平成5～6年に旧若松町教育委員会によって調査整備事業が実施され、崩れた石を積み直しました。

ですが、よく見てみると明らかに違う組み合わせのものもありました。

【石塔群の種類】

日島石塔群は2グループに分けられています。

(第一グループ)

1300年代前半に建てられ、石材は九州本土のものだと考えられています。



ようけつぎょうかいがんぼんごりんとう
溶結凝灰岩盤五輪塔

(第二グループ)

1300年代後半に建てられ、石材は関西地方のものだと考えられています。



あんざんがんしつぎょうかいがんぼんほうきょういんとう
安山岩質凝灰岩盤宝篋印塔



あんざんようしつぎょうかいがんぼんごりんとう
安山溶質凝灰岩盤五輪塔



かこうがんせいごりんとう
花崗岩製五輪塔

※宝篋印塔とはお経を宝物として納めた塔

【清掃活動】

フィールドワーク後は、清掃活動も行い、準備していたゴミ袋が足りないくらいたくさんのごみを拾うことができました。



主に発泡スチロールやペットボトルが多かったです。



中高の校歌の歌詞にも歌われている濱沈丁があることも教えていただきましたが、花は春に咲くため、残念ながら見ることはできませんでした・・・

【感想】

- ・日島は謎が多い島だと聞いて上五島にそんな島があるということにびっくりしたし、詳しく調べたら面白い歴史が出てきそうだと思います。
- ・ただ石が積み重なっているだけだと思っていたけど、お話を聞いて深い意味があるのだと知ることができました。
- ・初めて日島に行ってみて、思った以上に多くの石塔があったり、ごみがたくさんあったりしてとても驚きました。みんなでごみを拾って少しでも綺麗になったのでよかったです。
- ・島を離れる前に上五島の島の一つである日島に行って活動できてよかったです。卒業後もこの活動を役立てていきたいです。
- ・初めて日島に行き、日本遺産である石塔群を見学、清掃し、綺麗になったのでよかったですと感じています。これからも歴史的遺産を保全する活動に取り組んでいきたいです。
- ・日の島石塔群発見の際の出来事や石塔群建立の歴史などを知ることができました。石塔群が発見されたのは第二次世界大戦後という事実にはとても驚きました。



新上五島町の日本遺産を実際に見て、歴史を知り、貴重な体験をすることができました。